

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

## 記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	25-546
研究の名称	肝細胞癌切除症例における術前 LMR の臨床的意義の検討
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2026 年 12 月 31 日
試料・情報の利用を開始する予定日	2026 年 1 月 21 日
研究の対象	2017 年 12 月から 2024 年 5 月に当科で肝細胞癌に対して肝切除を施行した 127 例を対象とした。
研究の目的	リンパ球／単球比 (LMR) は全身炎症反応と免疫状態を反映する指標であり、多くの悪性腫瘍において予後関連因子として報告されている。しかし、肝細胞癌 (HCC) 切除例における LMR の臨床的意義は明確ではない。本研究では、HCC 切除例において術前 LMR の臨床的意義を検討することを目的とした。
研究の方法	LMR の中央値で 2 群 (高 LMR 64 例と低 LMR 群 63 例) に分けた。両群における臨床病理学的因子、栄養指標を含めた術前の血液検査データ、手術因子、術後成績について比較した。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：電子カルテに記載のある診療記録、臨床病理学的因子、栄養指標を含めた術前の血液検査データ、手術因子、術後成績など
個人情報の取扱い	患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は、利用する情報から削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

お問い合わせ先	<p>&lt;当院の連絡先&gt;</p> <p>地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター</p> <p>所属：消化器外科</p> <p>研究責任者：北川 彰洋</p> <p>住所：大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号</p> <p><b>TEL：072-272-1199(代表)</b></p>
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

作成日：西暦 2025 年 12 月 4 日（ 1 版）